

## 令和3年度事業報告書

### 〔1〕 学術講演会・研究会および講習会等の開催事業（公益目的事業1）

#### 1. 学術講演会の開催

- ・第117回日本食品衛生学会学術講演会を下記のとおり行った。

開催日 令和3年10月26日～11月9日

場 所 WEB開催

一般演題発表

一般発表 79題（1題取下げ）

口頭発表（リアルタイム形式） 16題

口頭発表（オンデマンド形式） 20題

ポスター発表（オンデマンド形式） 43題（1題取下げ）

受賞者講演 3題（学会賞1、学術貢献賞2件、奨励賞1件）

教育講演 1題

講演要旨集発行部数 700部

参加者数 446名（有料参加者339名）

#### 2. 特別シンポジウムの開催

- 2-1 第24回特別シンポジウムを下記のとおり行った。

開催日時 令和4年3月10日 13:00～16:00

場 所 Zoom オンライン配信

テーマ 「食品ロス削減(SDGs)を食品衛生の立場から考える」

1. 食品ロス問題の本質 小林富雄(愛知工業大学)

2. 食品ロス削減に関する話題と食品安全への配慮 堀部敦子(消費者庁)

3. 生協における食品廃棄物・食品ロス削減の取り組み

前田昌宏(日本生活協同組合)

4. 容器包装の技術革新による生鮮野菜のおいしさ長持ち

松岡 滋(三菱ケミカル(株))

参加者数 49名

#### 2-2 ブロックイベント

- ・東ブロックブロック（公開セミナー）

公益社団法人日本食品衛生学会ブロックイベント

東ブロック 公開セミナー

食品に関するリスクコミュニケーション： 残留農薬とかび毒のリスク管理の  
動向

共同主催 厚生労働省、公益社団法人日本食品衛生協会 公益社団法人日本

食品衛生学会

開催日時 令和3年12月10日 13:00~17:00

開催場所 名古屋 JR ゲートタワー カンファレンス (Zoom オンライン配信)

講演内容 残留農薬とかび毒のリスク管理の動向

1. 残留農薬等のレギュラトリーサイエンス

穂山 浩 (星薬科大学)

2. デオキシニバレノールの基準値の制定と試験法について

吉成知也 (国立医薬品食品衛生研究所)

3. 食品中の残留農薬基準と国内外の動向

中村俊輔 (厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品基準審査課)

4. 食品中の残留農薬分析に関する話題

坂 真智子 (株式会社 エスコ)

参加者数 約 200 名

参加費 無料

・西ブロック

(公社)日本食品衛生学会 西ブロックイベント

公益社団法人日本食品衛生学会ブロックイベント

西ブロック 公開セミナー

食品に関するリスクコミュニケーション：残留農薬のリスク管理の動向とマリントキシン

共同主催 厚生労働省、公益社団法人日本食品衛生協会 公益社団法人日本食品衛生学会

開催日時 令和4年2月18日 13:00~17:00

開催場所 広島県医師会会館 (Zoom オンライン配信)

講演内容 残留農薬のリスク管理の動向とマリントキシン

1. 食品中の残留農薬基準と国内外の動向

三木真之介 (厚生労働省 残留農薬等基準審査室)

2. 残留農薬について～農薬の規制と埼玉県の検査状況について～

石井里枝 (埼玉県衛生研究所)

3. 食品中残留農薬の安全性評価について - 農薬代謝物の評価を中心に -

小野 敦 (岡山大学)

4. マリントキシンについて - フグ毒に関する最近の話題 -

長島裕二 (新潟食料農業大学)

参加者数 174 名

参加費 無料

### 3. 公開講演会

開催日時 令和3年6月7日 13:00~14:40

開催場所 中央区立日本橋公会堂 ハイブリッド開催

講演内容

「食文化と発酵」 小泉武夫（東京農業大学名誉教授）

参加費 無料

参加人数 218名（WEB参加201，会場17名）

### 4. 関連学（協）会との連携および協力

- ・主催 日本食品衛生学会・日本食品微生物学会・日本食品化学学会

「ifia JAPAN2021 食の安全・科学フォーラム 第20回セミナー&国際シンポジウム」

は下記を開催した。

開催日 令和3年5月14日

場 所 パシフィコ横浜 アネックスホール 202

内 容 第一部 食品の輸出入に伴う規格基準と国際整合性

第二部 穀物の衛生管理

参加者数 33名

- ・関連学会等への共催・協賛・後援

当学会は、関連学会等の団体に下記のとおり共催・協賛・後援を行った。

共催 なし

協賛 ifia JAPAN 第26回国際食品素材/添加物展・会議（令和3.5.12-14）、  
第48回日本毒性学会学術年会（令和3.07.07-09）、第28回日本免疫毒  
性学会学術年会（令和3.09.06-07）、標準化と品質管理全国大会2021  
開催計画（令和3.10.12-14）、第18回放射線プロセスシンポジウム（令  
和3.11.16-17）、第19回食品安全フォーラム（令3.12.10）第57回熱  
測定討論会（令3.10.27-29）

後援 第21回 国際栄養学会議（令3.9.14-19）

### 〔2〕学会誌等の発行（公益目的事業2）

- ・学会誌等を下記のとおり発行した。

食品衛生学雑誌（6冊）	第62巻2号~6号	各発行部数	2,000部
	第63巻1号	発行部数	1,950部
食品・食品添加物等規格基準（抄）		発行部数	1,000部
第117回学術講演会要旨集		発行部数	700部
啓発用のリーフレットの作成		印刷部数	1,000枚

- ・ 下記を学会 HP に掲載した。

残留農薬等のデータベース

リスクコミュニケーションの動画

### 〔3〕 研究業績に対する表彰事業（公益目的事業3）

- ・ 令和3年度日本食品衛生学会賞等授賞式を第117回学術講演会において下記のとおり行った。

「学会賞受賞者」

合田幸広（国立医薬品食品衛生研究所）「食品及び食品添加物のレギュラトリーサイエンス研究」

「学術貢献賞受賞者」

大西貴弘（国立医薬品食品衛生研究所）「粘液胞子虫による食中毒に関する研究」

堤 智昭（国立医薬品食品衛生研究所）「食品中のダイオキシン類の分析法開発と摂取量推定に関する研究」

「奨励賞受賞者」

西崎 雄三（国立医薬品食品衛生研究所）「qNMRに基づく相対モル感度を利用したクロマトグラフィーによる定量分析」

- ・ 食品衛生学雑誌第61巻論文賞授賞式を第117回学術講演会において下記のとおり行った。

「新規開発した LC-MS/MS 法を用いた魚に含まれる有機ヒ素化合物の分析 <報文>」 第61巻第3号 p. 86~94 戸渡寛法<sup>1</sup> 宮崎悦子<sup>1</sup> 赤木浩一<sup>2</sup> 中牟田啓子<sup>1</sup> 片岡洋平<sup>3</sup> 渡邊敬浩<sup>3</sup> <sup>1</sup>福岡市保健環境研究所 <sup>2</sup>福岡市多々良浄水場 <sup>3</sup>国立医薬品食品衛生研究所

「豚筋肉中残留動物用抗菌剤の微生物学的スクリーニングおよび LC-MS/MS 同時測定法の開発 <報文>」 第61巻第4号 p. 109~118 関村光太郎 神田真軌 林 洋 松島洋子 吉川聡一 大場由美 小池 裕 林 もも香 永野智恵子 大塚健治 橋本常生 笹本剛生 東京都健康安全研究センター

「パステライズド牛乳におけるセレウリド産生性 *Bacillus cereus* の汚染状況 <報文>」第61巻第5号 p. 178~182 下島優香子<sup>1</sup> 神門幸大<sup>1</sup> 添田加奈<sup>1</sup> 小池 裕<sup>1</sup> 神田真軌<sup>1</sup> 林 洋<sup>1</sup> 西野由香里<sup>1</sup> 福井理恵<sup>1</sup> 黒田寿美代<sup>1</sup> 平井昭彦<sup>2</sup> 鈴木 淳<sup>1</sup> 貞升健志<sup>1</sup> <sup>1</sup>東京都健康安全研究センター <sup>2</sup>相模女子大学

〔4〕若手研究者育成事業（公益目的事業4）

- ・厚生労働省厚生労働科学研究の若手研究者育成活用事業の補助事業者について、令和3年度は1名を採用した。

〔5〕その他

- ・令和3年度は、コロナ禍の中、メルマガ配信事業は継続したが、集会は企画できなかった。

- ・会員限定メルマガの配信（月2回）

〔6〕総会・理事会の開催

- ・令和3年度総会を下記のとおり行った。

開催日	令和3年6月7日
場 所	東京都・中央区立日本橋公会堂 ハイブリッド開催
議 案	令和2年度事業報告および決算報告・監査報告 令和3～4年度役員を選出 名誉会員の推挙

- ・令和3年度理事会を下記のとおり行った。

第1回理事会

開催日	令和3年4月19日
場 所	WEB開催
報告事項	業務執行状況
議 案	入会者の承認 退会扱い者の承認 令和2年度事業報告案および決算報告案および監査報告 令和3～4年度役員候補者について 令和3年度通常総会招集通知について 第117回学術講演会の開催について 厚生労働省食品の安全確保推進研究事業に係る取扱規程 厚労化学研究費補助金の研究グループの一員としての活動について

第2回理事会

開催日	令和3年6月7日
場 所	WEB開催

議案 会長（代表理事）の選出  
副会長の選出  
令和3～4年度学会活性化委員会委員の選出  
令和3～4年度編集委員会委員の選出  
令和3～4年度情報委員会委員の選出  
令和4年度学会賞等選考委員会委員の選出

#### 第3回（書面）理事会

開催日 令和3年6月18日  
場 所 日本食品衛生学会 事務局  
議案 入会者の承認  
令和3～4年度常任理事の選出  
令和3～4年度組織・運営委員会委員の選出  
令和5～6年度役員等選考委員会委員の選出  
令和3～4年度メルマガ編集委員会委員の選出  
令和3～4年度学会活性化委員会委員長の選出

#### 第4回（書面）理事会

開催日 令和3年8月11日  
場 所 日本食品衛生学会 事務局  
議案 入会者の承認  
令和3～4年度編集委員の選出  
令和3～4年度学会活性化委員会委員の選出

#### 第5回理事会

開催日 令和3年10月19日  
場 所 WEB会議  
報告事項 業務執行状況  
議案 入会者の承認  
令和3～4年度メルマガ編集委員の選出  
メルマガ学術情報への学会理事からの寄稿

#### 第6回理事会

開催日 令和4年3月3日  
場 所 WEBおよび対面 会議（建築家会館）  
報告事項 業務執行状況  
議案 入会者の承認

名誉会員・特別会員について

令和4年度学会賞等受賞者について

第62巻食品衛生学雑誌論文賞について

日本食品衛生学会活動における予算執行に関する運用内規

令和4年度事業計画案、予算案および資金調達及び施設投資の見込みについて

投稿規定 別表1の変更

情報委員の交代

令和4年度リサーチレジデント手当等支給基準

#### 事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規則する附属明細書「事業報告に内容を補足する重要な事項」は存在しない。